



進路だより コンパス Compass

種子島中央高校 進路指導部

No.2

(通号 第124号)

令和6年12月24日

平成21年4月27日 第1号発行

新年を迎えるにあたって

今年もあと少しです。この1年を振り返ってみて、成長できたこと、改善すべきこと、それぞれ反省点があるのではないのでしょうか。「1年の計は元旦にあり」と言われますが、新しい年を迎えるにあたり、今年の反省をもとに目標を立ててから物事に取り組んでみてください。反省項目として何点か挙げてみました。自己評価し目標設定の材料としてください。

- ・今年継続して取り組んだことは？
- ・その達成度は？
- ・今年1年で成長したことは？
- ・将来の目標は明確か？その目標を達成するために、自分に足りないものは？
- ・学習習慣は定着しているか？
- ・基本的な生活習慣は定着しているか？
- ・部活動やボランティア活動等に取り組んだか？

3年生へ

多くの生徒は既に進路が決定しています。自分の力で道を切り開いていったことに感心します。卒業までの期間、スムーズな新生活が始められるよう準備を進めていきましょう。

そして、大学進学を目指しているみなさん。年が明ければいよいよ大学入学共通テストを迎えます。先日、最終出願者数が495,171人と発表されました。受験票も届き、本番が迫っていることを意識させられ、焦る気持ちもうまれているのではないのでしょうか。ですが、今大事なことは、ただひたすらにやるべきことをやる、最後まで粘ることです。腰を据えて学習に取り組んでください。

また、体調管理も大切です。年末年始も、睡眠と食事を充分にとり、試験がある時間帯に脳をフル回転させることができるよう、生活リズムの維持を徹底しましょう。

1・2年生へ

始めに新年を迎えるにあたり、目標設定をするように書きましたが、進路目標に関しては、より具体的な目標を定めるようにしてください。

具体的とは、進学先や就職先を決めるだけではありません。やりたいこと(学問の分野や職種)を絞り込み、将来を見据えて大学や企業の特徴を理解することです。早期の目標を設定は学力や意欲の向上にもつながります。

年末年始、親戚や帰省した先輩と話す機会も多くあると思います。多様な価値観や職業観に触れ、自分が将来何をしたいのか、じっくり考える機会にしてください。そして、進路目標を具体化していきましょう。

3年生進路決定状況(12月23日現在)

4年制大学(国公立)	3名
4年制大学(私立)	7名
短期大学	2名
専門学校	22名
公共職業訓練校	4名
公務員	3名
一般企業就職	6名
その他	1名
合計	48名

進路決定率は82.8%(48/58)となっています。就職希望者については、一般企業および公務員希望ともに、100%の決定となりました。生徒の皆さん一人一人のたゆまぬ努力が好結果に繋がったと思います。今後は、大学・短期大学進学者の受験が控えています。クラス・学年・学校全体で盛り上げる体制を作り上げられたら、よりいっそう素晴らしい結果になるのではないかと期待しています。

「さっ、ひっくり返そう。わたしは、私。」

大逆転は起こりうる。
わたしは、その言葉を信じない。
どうせ奇跡なんて起こらない。
それでも人々は無責任に言うだろう。
小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。
誰とでも違う発想や工夫を駆使して闘え。
今こそ自分を貫くときだ。
しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
土俵際、もはや絶対絶命。

(株式会社そごう・西武の広告 2020 年「わたしは、私」より)

だんだんと寒さが厳しくなり夕方にはあたりはすっかり暗くなりますが、受験勉強に励む3年生の教室は遅くまで煌々と光が灯っています。やってもやっても成績が伸びず、それでも試験はどんどん近づいてくる…、焦りと不安を抱えながら机に向かって3年生に、どうにかしてあげたいという気持ちもありますが、一方でそれでいい!という思いもあります。私も高校3年次は、受験が全て、落ちたら人生が終わってしまうくらいの気持ちで受験勉強に励んでいました。当時のセンター試験の数学、試験時間残り1分でマークがずれていたことに気づいた時は、頭が真っ白になったことを今でも鮮明に覚えています。人生にはその時その時のステージに応じた悩みがあり、そんな気持ちと向き合い、乗り越えようと努力しながら生きていかななくてはなりません。よく言われることですが、苦しい時期、辛い時期にこそ学ぶものがあるのだと思います。そんなこと言われても、やっぱり頭にあるのは不安と焦りで、通過点としての受験なんて考えられないのが受験生の現実だと思います。そんな時、出来ることはただ1つ。がむしゃらに最後まで頑張り抜くことです。逃げずに、諦めずに、信念をもって頑張り抜く。そういった姿勢は受験生活が終わったあと、学力以上にみんなの人生を支える大きな力の1つになると信じています。

進路が決定した3年生も、来年以降受験を迎える1・2年生も自分のことに置き換えて読んでくれたらと思います。何が何でもがむしゃらにやらないといけないときは、きっとあるはずですから。

そういえば、言い忘れていたことがありました!

上の文章を「下から上へ」、1行ずつ読んでみて下さい。逆転劇が始まります。

みなさんより先に人生を歩んできた者として今思うことは、受験勉強の1年間だけでなく、人生のその時々で乗り越えるべき壁は、思っていた以上にたくさんの学びや気づきを与えてくれる時間だったということです。今は気づかないかもしれませんが、みんなの日々の頑張りには本当に尊いもので、将来、必ず人間力となり、みんなの人生を後押ししてくれるものになると思います。そういった時間を紡いでいる自分を誇りに思い、1日1日努力を積み重ねてほしいと思います。

進路指導部・栄楽 将志